

ハローワーク氷見 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ① 雇用保険受給資格者の早期再就職の促進を図るため、「再就職についての意向アンケート」を2回実施することにより、求職者担当者制(1)に取り込み、求職申込以降早い段階からのマッチングによる求人情報の提供、応募書類の添削指導、模擬面接など就職の可能性が高まるように積極的な働きかけを行った結果、雇用保険受給資格者の早期再就職件数が目標を上回ったものの、求職者担当者制以外の求職者に対する取組が不十分であったため、就職件数が全体の目標に達しませんでした。
- ② 障害者就業・生活支援センター等の関係機関との連携を強化し、関係機関の専門的知識を活かした支援対象者を増やしたことにより、障害者の就職件数については目標を上回りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ① 常に心のこもった親身な対応ができるように、ハローワーク氷見接遇マニュアル「どんなときも『お客様』の視点にたって！」を新たに作成し、利用者サービスの向上に努めました。また、「求人情報提供端末（ワーク・ナビ）の座席位置が順番になっておらず分かりづらい」とのご意見をいただき、初めて利用される方にも分かりやすいレイアウトに変更しました。
- ② 業務面では、雇用保険受給者を対象とした初回講習に使用する資料を大幅に見直し、早期再就職の有利性、重要性について具体例を入れて分かりやすい内容に変更しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ① 求職者が減少する中、応募書類の添削指導、模擬面接などの支援の利用者を増やし、就職の可能性を高めて再就職の促進に努めます。
- ② 会社説明（面接）会については、見学会セット型を新たに実施するとともに、アンケート調査を実施し、参加者のご意見・ご要望を踏まえた改善を図ります。
- ③ 事業所訪問により収集した画像情報を利用して、作業風景や事業所のアピールポイントをまとめた分かりやすい「事業所PRシート」を作成し、PRシートの所内への貼り出しや求職者への郵送等により、企業の魅力を発信して応募の可能性を高め、求人の充足に努めます。
- ④ 労働基準法等の関係法令に関する研修を実施して、職員の専門性の向上を図り、支援サービスに活かします。

（4）その他業務運営についての分析等

正社員を希望する求職者が多い状況の中で、正社員求人の割合が低いことから、積極的な事業所訪問により正社員求人を確保するとともに、求人者担当者制(2)により、求人事業主に対して働きやすい職場づくりの助言・指導を進めながら、求職者からいただいた意見に基づく条件緩和指導を行い、正社員就職の促進に努めます。

【用語解説】 (1) 求職者担当者制・・・求職者アンケートや相談窓口において、早期に就職を希望する者等を把握し、支援担当者を決めて希望条件に合う求人情報の提供（ダイレクトメールの送付）や応募書類の添削等の支援サービスを継続的に実施する制度
 (2) 求人者担当者制・・・所内において、選定した求人事業主に対して担当者を決め、早期充足に向けた求人者支援サービスを実施するとともに、求職者のニーズや意見等を参考に求人の要件緩和、事業所見学会、面接会等を提案する制度

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	障害者の就職件数	正社員就職件数	介護・看護・保育分野の就職件数		
実績	989	663	269	100.0%	98.2%	42.2	14.7%	24.7%	47	496	115		
目標	1,055	696	263	90.0%	90.0%	38.4%	16.5%	23.9%	46	505	107		
目標達成率	94%	95%	102%	—	—	110%	89%	103%	102%	98%	107%		
(参考)過去3年度平均	1,100	714	278	—	—	—	—	—	—	—	—		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率